

[okazaki_152]

活動タイトル	令和5年度月形町地球温暖化防止対策勉強会
実施日	令和5年(2023年)7月11日(火)14時00分～14時45分
場所	月形町立月形小学校(体育館)
対象数	4年生10名、5年生17名、6年生8名
内容	<p>令和4年3月に「ゼロカーボンシティ宣言」を行った月形町で、今後、取り組みを進めていくために、生徒が地球温暖化防止対策に係る理解を深めることを目的として、勉強会が実施され、その講師をつとめました。今後、町の方で、いろいろ進められることから、今回は、導入の位置づけとして、勉強会を進めました。</p> <p>事前に、月形町の担当者の方に、学校にヒヤリングしていただき、「4年生でも理解できるような内容を希望」という学校の要望に沿って、準備しました。また、前日に、小学校の下見と教頭先生との打合せを行い、中学と同じくTVの明るさ調整ができないことを確認しました。また、ワークシート記載用の探検バッグと椅子の準備もお願いしました。</p> <p>内容としては、地球温暖化の解説を、クイズを交えながら行いました。異常気象については、気象庁の「世界の異常気象(年ごと)」のページにある、2007年-2022年までの地図を使って、スライドショー的に、世界の状況を見て、気づいた事を発表してもらいました。この地図は、高温が赤、低温が水色、多雨が緑、少雨が青、気象災害は、ビックリマークで表されています。それぞれのスライドは2秒と短いのですが、皆が非常にしっかり見ていて、たくさん気づいた事が発表されました。</p> <p>その後、地球温暖化が進むと起きることについて、グループに分かれて、話し合ってもらいました。どの学年も、とてもしっかり話し合いができていて、ビックリしました。</p> <p>ゼロカーボン北海道についても説明し、特に月形町の約60%が森林であることから、CO₂の吸収について、説明しました。</p> <p>その後、電気の使い方に関連して、電球や掃除機、ドライヤーの測定を行い、石狩振興局が作成した「ゼロカーボン北海道チャレンジプロジェクト」のシートを渡しました。最後に、ワークシートを用いた振り返りを行って終了しました。</p> <p>所属する北海道グリーンファンドのスタッフに、板書や意見発表の際のマイク渡し等、サポートしてもらいました。</p> <p><配付資料></p> <p>「ゼロカーボン北海道チャレンジプロジェクト」シート(石狩振興局作成)</p> <p>ワークシート(メモと振り返り用、森を守るマーク記載)</p> <p><感想></p> <p>・どの学年も、たくさん発言があり、グループでの話し合いも上手にできて、びっくりしました。ワークシートのメモ欄にも、皆、しっかり記載していて、短い時間ながら、イラストまで描いている児童もあったことも驚きでした。</p> <p><課題></p> <p>・内容を盛り込みすぎたこと、児童の発言が多かったこと(これは嬉しいことでしたが)、グループでの話し合いの班分けについて、事前に先生に確認していなかったことから、予想よりも時間がかかったことなどから、授業時間を少し、超えてしまったことが反省点です。</p> <p>・伝えることを整理・絞って、授業を構成することが今後の課題です。さらに、近隣の小学校の場合は、直接、事前打ち合わせを行っていますが、遠方の場合でも、打ち合わせを行えるようにしたいと思いました。</p>

実施写真等

